

編集室より

◇ 昭和 40 年は明けた。一方には高度成長、高物価、他方には低株価と記録的倒産件数、この矛盾は従来の経済常識ではとうてい割り切れないものである。東京オリンピックが成功裡に終わったのは今年の輝やかなしい足跡の 1 つだが、直接我々の生活に結びつく国民経済は窮乏の 1 年であった。この 2 月には不況がどん底に來ると予想もされている。産業界においておやこの矛盾を呈している有様に、農業界への影響は辛酸なものである。卵価の大暴落を初めとして農畜産物の価格の不安定と低速化は畜産を営む者にとって、果して世の中は良くなりつつあるのか、将来に希望が持てるのかさっぱり解らなくなってしまう。政府の打出す農業政策も焼石に水ならまだいい方で、却って農家に困迷を与えている例すらみうけられ、徹底しない政策の矛盾に悩んでいるのが現状であろう。個々の現象についてはテレビ、新聞、ラジオの解説を見聞するとわかったような気もするが、我々が一番知りたいこれからの農業に希望がもてるのか、考え方の支点をどこにおくのがよいのかという問題に答えられる人がいないのが現実の姿であると知らされるのである。このような情勢下で迎えた新年、今年も相当苦しいことを覚悟してかからないといけないぞというのがいつわらざる気持であろう。

◇ 今年のニュースはインドネシアの国連脱退声明で明けた。波乱を巻き起こしそうな暗雲をはらんでいる。国内でもお酒が 2 月から 5 % の値上げをするという、又私立大学の授業料が 30 % 前後高くなるという。公益料金である郵便料金も値上げをする意向をもらしている。一体全体どうなることだろう。今年の景気を経済界は「曇りのち半晴」と予想しているが、巳年にあたる今年の運勢を易道界のセンセイ方は、「過去 60 年巳の年にはロクなことがない。昭和 28 年がナベ底景気、その前の 16 年が大東亜戦争に突入し、昭和 4 年には浜口内閣が金解禁をして失業者が全国にあふれた世界的大不況、大正 6 年も天災が相つぎ、明治 38 年が大冷害」と 12 年毎の不況を指摘し、又「10 年目毎に戦争があったが大体辰と巳の年に起きている。今年はそういう変化年で、ひと騒動まぬがれぬ。景気は昨年よりなお悪く、お米は豊作だろうが、6 月と 8 月に大きな台風に見舞われ、夏には九州、四国に地震が起きる。また政治家に 1 人暗殺される卦がある」とはブッソーな予言である。当たるも八卦、当たらぬも八卦で笑って過せればよいが、あながち笑えぬ面もあるのではなからうか。

◇ 科学的であるべき現代に余りにも非科学的現象の多い矛盾を破る源はどこにひそんでいるのであろうか。10 年程前、中国では「常識の打破」という言葉が国民の合言葉になっていたことがあった。新しいものを創り出していく場合、今迄の因習を守るだけでは現状を打解出来ないという建設意欲を現わした言葉である。中国と日本では国情が基本的に違うが、国情は違っても国民 1 人 1 人の人生に立向う姿勢がそんなに違う筈はない。我々は我々なりの、常識の打破を試みないことには農業のおかれてある現状を打解することは益々難かしくなるばかりである。幸いに科学的に観測した長期予報は 2 月は寒いですが 3 月は早く暖かくなり、春は早いとこれからのお天気を予想している。厳しい寒さのあとはもうすぐ春、貧しくても心は豊かに、夢を捨てないで希望ある 1965 年を過したいと思う。読者各位の健斗を祈り、変らぬ本誌へのご愛顧をお願いします。

本誌の予約申込要領

誌代 一部 50 円 (送料共)

年間予約 600 円 (送料共)

但し一部購入の場合は増頁号の誌代をその都度の価格とし、年間予約者は増頁特集号の分も一部 50 円のサービス価格とす。

岡山畜産便り 1965.01

集団申込の特典

10部以上を一括で年間予約する方は一部誌代を45円にします。百部以上を一括で年間予約する方は一部誌代を40円に割引きます。但しこの場合は一括購読ですから個人別発送は致しません。

申込方法

同封の振替用紙に代金を添え住所氏名明記の上申込んで下さい。

集団申込は代表者の名で何人分かを明記、誌代合計金額を払込んで下さい。但し申込みは前金を建前としております。

申込先

岡山市桑田町1丁目2番地

社団法人岡山県畜産会管理普及課

(電話) 岡山 22-8575 番

(口座番号) 岡山 1303 番